夕刊
新京日日新聞
定價 一部金三錢 一箇月金八十錢 郵稅一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話三〇〇〇番・三三五・二二番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 谷啓二郎

新度量衡法は本月末公布されん
尺・斤・升・畝を單位

滿洲國實業部に於ては目下法制局で審議中の新權度法の施行により、大同二年度より權度局を新設し複雜、紊亂を極める國內度量衡制度の統一、改革に適進すべく準備を進めて居るが、新權度法はメートル法實施の前提として滿洲國內に現在行はれて居る舊尺貫法を統一、通商貿易上絕對不離の關係にある日滿度量衡制の比較を簡明ならしむるを基本原則とするものであるが新度量衡の基本單位は

△尺(一米の三分の一、日本尺一尺一寸)丈、尺、寸、分の十進法を採用
△斤(一キロの二分の一、日本の百卅三匁三=滿洲國慣用の一斤、百三十匁=百四十匁とを折衷せるもの)
△升(十センチ立方=一リットル=日本の五合五勺)石、斗、升、合、勺の十進法を採用
△畝(十アール=一アール=は四段廿四步)

とし十個年間を猶豫期間として大同十一年より世界的なメートル法に準據せんとするもので、度量衡の公布は本月末と觀測され新制度による度量衡器の製造、販賣は政府專賣とし差當り器具製造は日本の度量衡器具製造會社に委託製造せしむることゝなつたので各會社間に猛烈なる競爭を演じて居る

税關の國幣建改正による 計算方法を例示

滿洲國稅關では四月十六日より課稅計算單位を國幣建に改正したが一般荷主の中には改正早々のことゝて計算方法其他に關し徹底せざる向が少くない、いまこれに關する稅關當局の說明を掲げて見ると

輸入の場合を例示せば價格日本金一千圓とし又その日の國幣對日本金相場を百四圓四十六錢とせば申告書に記載さるべき價格は一千四十四圓六十錢となる、而してその貨物が從價稅品にて一割の關稅を課せらるべきものと假定せばそれに對する輸入關稅は國幣百四圓四十六錢となり又貨物が從量稅品にして現行稅率表に依る關稅率が一擔四金單位のものとせばその關稅は四金單位に一、九五を乘じたるもの、即ち國幣七圓八十錢となる、更に輸出の場合では國幣一千圓の從價稅の貨物にしてその稅率七分五厘とせば納入すべき關稅は國幣七十五圓となり又その貨物が從量稅品にして且其稅率が一擔一海關兩のものとせば一海關兩に一、六五を乘じたる國幣一圓五十六錢か一擔に對する稅金となる

取引所調査委員會設置 商工省委員任命

【東京十日發國通】東株整理案取引所よりの陳情で商工省では懸案の取引所調査委員會を設置することゝなり九日委員を次の如く發表した

委員長 商工次官 吉野信次
委員 商務局長 川久保修吉
同 貿易局長 寺尾進
同 保險事務官 大塚健治
同 商工書記官 小島新一
同 同 藤田國之助
同 同 岸信介
同 同 坂薫
同 特許局事務官 永田彥太郎
幹事 商工書記官 藤田國之助
同 商工事務官 楚南明達
同 同 末永術
同 同 石坂善五郎
同 商工技師 島剛

文教年鑑會議 文教部で開催

文教部ではかねて文教に關する過去現在の情況を探求し將來の計畫の施設の指針となし、滿洲國の文教施設情況並に方針等を中外に發表し、正確に認識せしむるために「文教年鑑」編纂の計畫を立て西山總務司長を委員長とする編纂委員會を作り鋭意計畫を進めつゝあつたが、既に本年三月十七日第一回準備委員會を開會爾來五月十一日迄四回に亘る委員會を重ね成案を練り更に正式に編纂委員を任命し會議を開くこと三回最近「編章節目」の決定を見たので九日より二日間文教部講堂に於て西山委員長司會の下に各關係者集合の上審議會を開くこととなつた、該文教年鑑には大同元年三月一日より大同二年六月末日まで事項を記載し豐富なる表圖を入れるが其特色であり、年鑑は總理を首め參議府議長、監察院長、立法院長、其他の序文題字を卷頭に掲げ、執政御容、總理及次長各司長その他役員の寫眞國內の學校及文化機關名勝なる跡の寫眞を飾り、內容豐富に九編に分れて居る

內容
第一編 行政概況
第二編 教育法令
第三編 學校教育
第四編 社會教育
第五編 體育
第六編 宗教
第七編 文教團體
第八編 統計
第九編 記載

東鐵華工事務所及職業傳習所改稱

東支鐵消華工事務所は、北滿鐵路事務所と改稱して以來從來の印鑑は不用に歸したので所の印鑑の下附方を願ひ出た督辦公署に北滿鐵路局工事務所、又同鐵道附屬地の東支鐵道職業傳習所も、北滿鐵路職業傳習所と改稱、沿線各師職員に通知を發した

印棉問題の成行
善後處置交涉のため 代表を派遣す
十月以前シムラで開催

【東京九日發國通】帝國政府は印度政府と通商條約問題の善後處置交涉のため代表を派遣し、印度のシムラに於て日、英、印三國代表參集、通商條約失効の明日たる十月前に問題の解決を期することになつたが、代表詮衡は九日閣議の結果內田外相、中島商相に一任され目下兩相で詮衡中である

關東側紡績聯合會 印棉不買を承認

【東京九日發國通】關東側紡績聯合會は正午工業クラブで午餐會を開き印棉不買を異議無く承認し、國家的見地に立つて一絲亂れず統制を保つと申合せた

佛國も 英國の排外的通商策を遺憾とす

【東京九日發國通】佛國大使マルテル氏は九日正午外務省に重光次官を訪問し、停戰協定成立後の情勢、北滿鐵道賣却問題の經過等を聽取し、佛國政府も英國政府の排外的通商政策は遺憾としてゐると日本の立場に同情を表し、英國の通商政策に對する兩國の對策に關し意見を交換し、零時半辭去した

關東紡績聯合會 大阪の決議に同意

【東京十日發國通】關東紡績聯合會は九日の午餐會で大阪の決議に同意する旨決定し、本年紡績とも同一步調をとり操短率を相當擴張するに決議した

日銀正副總裁 留任に決定

【東京九日發國通】土方、深井日銀正副總裁の留任は九日の閣議で決定した

滿洲國外國貿易 四月分の統計

滿洲國外國貿易四月分總額は輸出四千八十萬九千三百十四圓、輸入四千五百六十四萬二千二百六十八圓で、輸入超過四百八十三萬三千六百九十四圓を示して居るが、右は特產出廻期を過ぎたこと及解氷により國內需要が急激に增加せる事に基因するもので、一月以降累計輸出一億七千六十七萬二千五百八十二圓、輸入一億六千廿百五十二萬七千四百六十三圓、輸出入合計三億三千六百廿五萬四十五圓に達して居るが、對日本貿易は輸出一千二百六十八萬圓、輸入二千六百三十八萬圓で、輸出入共に依然第一位を占め、輸出第二位は中華民國の八百三十六萬圓、三位獨逸六百四十二萬圓、輸入第二位中華民國六百十三萬圓、第三位米國三百七十五萬圓で、對支貿易の復活躍進の跡が注目される、輸出入品に就て重なるものを擧ければ左表の如くである

◎輸出入貿易國別表(四月分)「單位國幣千圓」

國別	輸出	輸入	計	一月以降累計
日本	三、六〇五	三六、三六六	三九、〇七一	一六〇、三二〇
朝鮮	二、八〇七	三、六〇七	六、四一四	一〇、八四五
中華民國	八、三六四	六、三二一	一四、六八五	四三、八六〇
露西亞	二、四四六	八六八	三、三一三	一二、七七九
獨逸	六、四三七	一、〇六三	七、四九〇	三〇、五四九
北米合衆國	三五六	三、七二三	四、〇七九	一三、三五〇

【備考】再輸出及再輸入を含ます

◎主要輸出品表(四月分)「單位國幣千圓」

品名	單位	數量	價格	一月以降數量累計	一月以降價格累計
大豆	(擔)	三、三六五	一五、七九二	一六、三一三	七〇、三三三
粟	(擔)	三〇六	二、〇四二	一、一二六	六、一〇一
高粱	(擔)	二一五	六六〇	六〇六	二、〇九二
其他穀物	(擔)	四六	三〇五	一九〇	一、一二九
落花生	(擔)	九二	九六六	三一八	三、〇三三
豆油	(擔)	三二八	三、三六八	七一四	八、九二五
柞蠶絲	(斤)	一〇六	一、四六四	六二七	八、九二五
石炭	(噸)	三六八	一、一〇五	八六一	三、四〇七
セメント	(擔)	四〇六	四、四〇八	一、四八九	一六、四六三
銑鐵	(擔)	一二	三四	一六八	三二〇
木材	(價格)		一七一		四
豆粕	(擔)	一、六六九	六、九九一	七、三三八	三五、三五一

◎主要輸入品表(四月分)「單位國幣千圓」

品名	單位	數量	價格	一月以降數量累計	一月以降價格累計
小麥粉	(擔)	一、一〇一	八、四三五	三、三三三	二九、三二五
葉煙草	(擔)	四一	一、六六八	一二五	四、三五一
揮發油	(米噸)	一、一九八	一、〇五七		二、六六二
綿花	(擔)		一、〇〇〇	三、〇五七	四、二七〇
綿織物	(價格)	三	五、八三七	八〇	三五、五三一

珠玉を碎く(二十二)
吉井勇
(高根秀浩畫)
映畫化上演禁斷

二つの手紙(八)

松本は自分と純子とが、以前許嫁のやうな間柄になつてゐたといふことは、誰に聽かされるともなつと聽き知つてゐた。が、それも父と父との間に暗默のうちに取り結ばれた漠然な約束で、はつきりと取り極められた婚約ではなかつた。彼と純子とは十以上も年が違ふので、彼は純子に對して何の感情も持たなかつたし、純子もかれに對しては、唯「松本のお兄さん」と呼ぶ位の親しさを持つてゐるだけなのだつた。それに父同士の友情に依つてつながれてゐた二つの家は、その父達が相次いでこの世を去ると、だん〳〵疎遠になつて行つた。それには兩家の境遇があまりに違ひ過ぎて來たといふことも手傳つてゐた。が、流石に松本の母や妹と、河上の妹といつたやうに、女同士の間には、やつぱり時々は蔦のやうな交際が途絶え勝になりながらも續けられてゐた。英一は時に母や妹の口を通じて、哀れな零落の淵に沈んでゐる河上一家の消息を聽いたが、しかし「許嫁」といふ言葉を聽かされたのは、今日が始めてなのだつた。

「しかしおれと結婚することが、果して純子に取つて幸福だらうか」

さう考へると英一は、答へに窮しないではゐられなかつた。自分は純子を可哀さうだとは思つてゐるが愛してはゐない。純子も自分に對して「お兄さん」と呼ぶ位の親しさは持つてゐるがおそらくは愛してはゐないだらう。千枝子が自分に向つて、純子と結婚をしろと言つて勸めるのは、單に若い女のセンチメンタリズムから出た言葉であるのに過ぎない。自分にはそんな愛のない結婚なぞをすることは出來ない。さう言ふ結婚の結果が不幸に終ることは判つてゐる——。

そこまで考へて來ると英一ははやつと顏を上げた。

「しかし、千枝子、僕と結婚をしたつて純子さんは幸福にはなれないよ」

「いゝえ、わたしにはわかるわ、またし純子さんの心持はようく解つてゐるんですもの……」

さつきから兄の返事をぢつと待ち受けてゐた千枝子は、深く首を振りながらきつぱりとした調子で言つた。

「解つてるつて、何ういふ風に解つてゐるんだ」

英一はぢつと妹の顏を見詰めながら訊いた。

「それはね、何時だかあたし純子さんから聽いたことがあるの」

「ふうん、どんなことを……」

「そりやあ兄さん大抵お解りになつてゐるでせう。何よ。純子さんはずゐぶん兄さんが好きなのよ」

英一はちよつと胸を突かれたやうな心持がしたが、しかし別に讃く心は動かされなかつた。

「しかしその位のことぢやあ結婚は出來ないよ」

「だつてお氣の毒だわ」

「それあ氣の毒だとは思つてゐるよ。しかし僕と結婚をしなくつたつて、純子さんを救ふ道はいくらもあるだらう」

「いゝえ、ないわ。あたしは何うもないと思ふわ。女給にでもなつて御覽なさいな。あんな可愛らしい顏をした人だから、すぐにいろんな誘惑が來るわ。若しさうなつてあの女が、今よりももつと不幸な身の上になつたら可哀さうぢやありませんか」

「だから女給になんぞならないやうにしてやりやあいゝぢやないか」

「ぢやあ兄さんは何うするつてい

汪精衛しみぐ支那の國力を語る

曰く『現在の力では一强國と鬪ひ得ざるは萬人の知る處』と

（南京九日發國通）汪精衛氏は新聞記者の西南政客の打倒南京政府主張に對する意見如何との質問に答へて曰く政府の改造には賛成だが、打倒する必要は無い、又出來もしない、彼等は今回の對日策を失敗と稱するが、それでは彼等に他に良策ありや、あらば來りて責任を負ふて時局を處理せよ、現在の我國力を以て一强國とあくまで鬪ふことの出來ぬのは萬人の知るところ、然るに出來もせぬ積極抗日を唱へて善處しつつある政府を非難するは責任ある政治家の爲す所にあらず、現下の時局は空言の時に非ずして實行の時である、見よ彼等の空言は輿論の贊助を得ないではないか

支那軍第一線部隊我軍を攻擊の態度

我軍部は目下嚴重監視中

（奉天九日發國通）日支停戰協定に基き支那側首腦部間では、これを嚴格に實行し居るも第一線部隊の蘆臺附近に在る支那軍は四日午前八時より約一時間、五日午前五時より四十分間、六日夕刻の三回に亘り我方に向け攻擊の態度に出で居り我軍部では之等を嚴重に監視中である、尙曩に停戰協定線迄後退せる支那軍は右協定線附近に目下陣地の構築をなしてゐる

日軍飛行機の支那戰沒將士弔慰

支那軍飛行機も飛んでお禮しろ

世界晩報が揶揄

（北平九日發國通）本夕の世界晩報は昨日日本飛行機が南苑に

＝着陸＝

したのは支那軍の亡き將士に對する哀悼の意を表する爲であると云ふがさりとは御叮嚀な事である、今朝も又飛來して傳單を撒布したが是は多分戰地からの避難民慰問の爲であらう、打殺して置いて悔みを云ふのは猫が鼠を弔ふ樣なもので之を眞の仁義と云ふか、此の日本軍の同情に對して答禮しないのは非禮である、支那軍も宜敷飛行機を飛ばして日本軍の陣地に着陸して日本軍の亡き將士を弔ふべしとは云へ、事變以來一度も戰線に出動し得ない

＝卑怯＝

な支那の飛行將校には其勇氣はあるまい、と揶揄してゐる

河北戰區救濟委員會成立

救濟經費二千萬元

國府行政委員會を通過

（天津九日國通）河北戰區救濟案原則は六日行政委員會を通過、內、實、財、軍、國の五部に廻附されたが、陳光博劉瑞恒以下五部代表は、九日朝行政院に於て右原案を審査討論の結果、河北戰區救濟委員會を成立するに決した、尙救濟の經費は二千萬元で、戰區の田賦雜税は一切免除するに決した

不戰區域警察隊幹部に

警官學校出身者百名を派遣

（天津九日發國通）南京政府では、內務部と協議の結果、不戰區域特殊警察隊の幹部として、警官學校出身者級から特に優秀な者百名を選拔派遣

一行は津浦線で入津、目下于學忠主席の命令を待つてる

天津公安局で募集した五百名の特殊警察隊も編成を終つて待命中である

支那の日貨排斥緩和

（東京九日發國通）內田外相荒木陸相は九日の閣議で日支停戰交渉成立以來支那各地の情況は日貨排斥が次第に緩和され、殊に廣東方面は非常に緩和されるに至つたので、我

對支貿易は漸次好轉するに至つた旨報告した

華北各軍に平時還元を令

十五日限りで兵站廢止

（北平九日發國通）北平軍事委員分會は軍政部の命に基き戰時動員の各部隊を平時に還元すべく六月十五日限り一部の戰時給與を廢止する旨を示達し同時に北寧、津浦、平漢、隴海各路（道路口）の兵站部も引揚げを命じた

『打倒國民黨』

馮、軍民聯合大會を開催

張家口方面人心緊張

（奉天九日發國通）馮玉祥は去る四月張家口に於て軍民聯合大會を開催し、打倒國民黨を叫び市內各所には『打倒國民黨』の傳單が貼られ張家口一帶は反蔣氣分橫溢し人心は相當緊張してゐる

海上權と滿洲問題

英誌ネイバル、エンド、ミリタリー、レコード所載

吾々は茲に海軍の無言の威力が陸上戰鬪に及ぼす影響に就し好適例を得たり

制海權なかりせば日本軍は到底滿洲に於て斯くの如き疾風迅雷的戰鬪をなし得ざりしならん

戰線の日本軍への補給基地は實に其の本國諸港にして機械化部隊の活動力は言はずとするも滿に日本側の後方輸送は支那側が萬里の長城南方に橫はる廣漠たる道なき地方を輸送せざるべからざるに比し遙に容易なりき

若し支那に些少にても海軍らしき海軍ありしならば狀況は一變すべく潛水艦驅逐艦の一隊にてもあらば日本に一泡吹かす位は爲し得たるべし

然るに現狀は然らず日本は絕對的自由に且極めて平穩に輸送を續け迅速なる戰鬪の進展に資する所大なるものありき

斯くして孤島帝國日本が大陸の支那の陸上兵力を左右し得たるのみならず交通連絡の自由自在なるを得たるは事實上全大陸を領有せるに等し

我帝國は以上の實物教訓により得る所大なるを信ず

將來我帝國が戰ふ戰爭に引込まれたる場合果して日本の享有したる如き海上輸送の自由を獲得し得べきや疑なき能はず

吾人は吾等の生命線とも云ふべき海上輸送の自由を死守せざるべからず然らずんば吾人は敗戰の憂目を觀るの外なからん

從來戰爭に於て侵入軍は其の土地に糧食を仰ぎたることあるも同地より同時に侵入軍の本國に其の生產物を送りたるを聞かず然るに日本は戰場たる滿洲より莫大なる收獲を得つつあり此は未曾有の事實にして此れ制海權の賜なり

日本海軍は熱河作戰に直接參與し居らざるも戰鬪を有利に展開せしめたるの功は日本海軍に在り

支那は日淸戰爭の鴨綠江海戰の敗衂以來其の海軍は萎靡縮少し今日殆ど無視せらるる有樣なるに反し日本海軍の長足の進步は遂に日本をして名實共に（太平洋の主婦）たらしめたり

北鐵買收交渉本格的に準備を進む

大橋次長の詳細な報告を得

大橋氏は廿日頃上京

北滿鐵道買收問題は日本政府の斡旋により滿洲國が之を爲すに決定し上京中の大橋外交部次長は八日夜急遽新京に歸任したが、氏は九日外交部に登廳、謝總長に對し日滿蘇三國當事者間交渉の經過を報告し、併せて東京に於て採り得た日本政府の本問題に對する態度を傳へるところあつた

右により外交部に於ては直ちに北滿鐵道買收對露交渉の本格的準備を進める事となり、近く東京に派遣される北滿鐵道買收交渉委員の任命を見る運びとなつたが、同時に交通部に於て研究中の

一、北滿鐵道買收價格査定
一、買收後の經營方針
一、買收後の北滿鐵道とウスリー、ザバイカル兩鐵道との連絡

其他細目の調査を聽取する事となつた、右により北滿鐵道買收交渉の滿洲國側の成案を携へ大橋次長は二十日頃再び上京する筈

北滿鐵道の運輸狀況

諸問題紛糾中にも常態

最近北滿鐵道の大豆及び小麥輸送成績は昨年の同期に比し著しい增加を見てゐる、即ち前週（五月三十日より六月四日まで）の總輸送量は二千八百七十輛に上り、之を昨年の同期に比すれば實に一千二百八十一輛の增加である、之を仕向け地別に分類すると南行（滿鐵に連絡）の九百九十五輛東行（ウスリー鐵道と連絡）の三十九輛及び北滿鐵道內部の一千八百三十六輛である、昨年同期の總量は一千五百八十九輛で仕向け地別では南行が五百二十八輛、東行は昨年同期の事件で東部線運轉停止のため零、北滿鐵道內部が一千五十一輛である、本週の輸送利益は前週と同額で一晝夜九萬元乃至十萬元の收入である、之によつて觀ると諸問題紛糾中にも拘らず北鐵の全線運轉は常態に在るものと言へやう

吉會鐵道の開通を機會に

省線、鮮鐵連絡を計畫

（東京九日發國通）日滿兩國間の最短距離連絡完成は焦眉の急務とされてゐるが多年の懸案であつた吉會線が今秋九月から本營業を開始するので鐵道省では之を機會に省線と吉會線との連絡運輸を開始する事に決定、一方朝鮮鐵道でも吉會線の開通を機會に東部朝鮮より吉會線を經由する京城新京間の超特急を運行する筈で之がため大阪から新京方面への貨物輸送に異常な發展が期待されてゐる

吉會線開通は日滿連絡に劃期的飛躍

（東京九日發國通）九日吉會線の開通を機會に日滿連絡は劃期的な飛躍をするが大綱は左の通りである（大阪より新京まで）

一、敦賀淸津經由一、七一七キロ米所要時間、旅客六十六時間四十分、貨物は六日間
二、釜山安東經由二、三一八キロ米旅客五十二時間五十分、貨物が八日間
三、釜山元山經由二、六六四キロ旅客は七十一時間、貨物は八日間
四、大連經由二、三三六キロ旅客は八十一時間、貨物は七日間

オーストラリア

近く我國と通商航海條約締結

交渉開始は九月より

（シドニー九日發國通）村井總領事發外務省宛電によれば、オーストラリア總理ライオンスと關税大臣ホワイト兩氏はオーストラリアは日本國と通商航海條約の締結を承諾し、九月よりシドニーに於て交渉を開始すと正式通告を爲した、外務當局は日本側條約草案の研究を開始するが、最惠國待遇約款を基本として或品目では互惠協定を設定する方針である

政友會內の靜觀派重大聲明發表

政界に一大センセイション

（東京九日發國通）政友會の強硬自重兩派の抗爭を靜觀して來つた岩崎、津雲氏等の政友會靜觀組は其對策につき寄々協議中だつたが愈々黨內に賛成署名者百數十名を得たので斷然として起つて擧國一致內閣に關する重大聲明を發表することとなつた

此の聲明書の發表は黨內は勿論政界に一大センセーションを起すものと見られてゐるが右は一國一黨の主義を主張するものである

紛爭調停に山本（悌）長老乘出す

總裁一任となる模樣

（東京九日發國通）政友會長老山本悌次郎氏は九日正午政友會本部で島田總務及び山口幹事長と會見して急進、自重兩派何れも愛黨精神の發露であるから幹部も何とか黨內を纏めやう努められたいと述べたが、その結果調停に立ち（菅原傳氏等と會見して解決方を交渉し、一切を總裁に一任することとなる模樣である

北支の戰より我空軍堂々凱旋す

北支の戰鬪に四ケ月我空軍の威力を示したる下〇隊長〇〇機の關東軍飛行隊は九日午前七時綏中を出發十一時新京の空にその雄姿を現はし市民歡迎裏に凱旋した（寫眞）岩下隊長×印を圍んで乾杯する我空の勇士

小西京大總長栗屋次官會見

結局解決に至らず

（東京九日發國通）小西京大總長と栗屋文部次官、赤間局長の會見は九日午後一時より胸襟を開き五時間に亘つて行はれ、腹藏なき意見の交換をなしたが結局解決に至らず更に凡ゆる點より協議折衝しその結果明日文相と會見の上で、その際解決の端緒が見出されるや否や注目されてゐる

急進的態度は愼むべきだ

床次氏語る

（東京九日發國通）政友會の濱田國松、長代壽一、鈴木義陸の三氏は九日午前十時床次顧問を訪問、自重派の運動狀況を報告し懇談を遂げた、床次氏は語る

黨內の對立運動には困つた、總裁が歸京すれば私から充分所信を述べ、裁斷を誤らぬ樣進言する、此際急進的態度に出ることは愼むべきだ、國家のため相當の威信を保持して自重するのが取るべき態度だ

その日〳〵

□

汪兆銘、支那記者に答へて曰く「現在の我が國力を以て一强國とあくまで鬪ふことの出來ぬのは萬人の知るところ」と然り況んや日本においてをや

□

日支停戰交渉成立で日貨排斥漸く緩和さる、我が對支貿易の不安、かつ損失よりも彼等の日貨に不自由したことがうなづける

□

世界晩報日軍飛行機の支那戰沒將士慰問に答へ得ざる支那飛行將校を揶揄ふ

□

沃野シベリアの農民、食糧難のため反ソビエート氣運濃厚「先づ我等にパンを與へよ」である

人事往來

▲山內中將（豫備役）九日午後四時三十分大連へ
▲塚本警部（外務省）同上
▲花輪司法領事（新京）九日午後七時五十分歸京
▲刑士廉氏（吉林省警備司令官）九日午後九時來京
▲蓮治文藏氏（日本修養團理事）十日午前八時來京
▲松崎經理課長（關東廳）同上
▲後宮大佐（關東軍司令部附）同上
▲渡邊一等獸醫正（關東軍獸醫部長）同上
▲ブブタブ氏一行（印度志士）十日午前八時四十分ハルビンへ

團體

▲產金調査隊七里隊長以下四十名十日午前八時四十分ハルビンへ
▲東京府立第一商業生七十四名十日午後十時安東へ
▲大阪港尚小學校長團十一名十日吉林往復
▲同文書院生四十名十日午後三時三十五分來京

けふの銀錢場

鈔票	金票	一〇〇・一〇
大洋	金票	一〇〇・〇〇
國幣	金票	九九・六〇
大洋	鈔票	九二・四〇

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片[illegible]
同　遠期	一九片[illegible]
紐育銀塊	三六仙八分一
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲綿花

米棉	
現物	九仙[illegible]
七月限	九仙[illegible]
九月限	九仙[illegible]
十月限	九仙[illegible]
十一月限	九仙[illegible]
三月限	九仙[illegible]
五月限	九仙[illegible]

印棉	
ブローチ	[illegible]
ベンゴール	[illegible]
オームラ	[illegible]

▲上海票金

	第一回	第二回
前止	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
步値	[illegible]	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]

▲上海倫敦

第二回	[illegible]

▲上海紐育

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲大連金鈔票

賣値	[illegible]
買値	[illegible]
現物	[illegible]
寄付	[illegible]
步値	[illegible]
引止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來高	[illegible]

▲大連上海向

[illegible]

新京市況

大豆　現物	[illegible]
出來高	[illegible]
高粱　出來高	[illegible]
▲錢鈔（現物）	
鈔票對金票	[illegible]
大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

沃土を誇つたシベリア農民
反ソヴエートの氣運濃厚
食料難が最大原因

〔ハルビン九日發國通〕滿洲國に隣接する露領沿海州の飢饉は屢報の如く全く言語に絶する窮狀にあるが、八日又復當地に達した情報は益々加速度で降下するさながら生地獄その儘の赤裸の姿を物語つてゐる、即ち昨年蘇聯沿海州に於る食料難は辛じて切拔けるを得たが本年は最早飢饉を待つばかりのどん底で喘いで居る、從來一般民衆に比していくらか豊かな生活を偲して居た赤衛軍も近來は給與惡く之が彼等の健康及び精神狀態に反映し、榮養不良で士氣全く振るはない有樣だ

ウラジオ市内の食堂は一般に開放せず、勞働者、勤務者にのみ食事を供給してゐるがその料理の如き到底想像すら及はぬもので、ロシヤ料理では第一皿（ベルブイ）でスープ、第二皿（フタルイ）で料理が出るのが例であるが、ウラヂオ食堂の第一皿は葱又は腐敗せる魚の入つた殆んど水の樣なスープで、第二皿は腐敗した魚又は輸出も出來ない鮭の子又は小切のパン一本を入れるのみである

食料品は中央勞働者購買組合の水運業者會、魚類購買組合ウスリー運輸需要會を經て特種方面にのみ配給されるが最近はそれさえ途切れ勝ちで、バケツに水一杯を得る皆に前日の晩より順番を待つと言ふ有樣である

「ゴルト」と稱する市營小賣商店は民衆一般に物品を販賣してゐるがその價格は投機的なものである「ゴルト」では儉道コーヒー、劣惡な魚類も販賣されてゐるが豐富にストックされてゐる商品は、斯かるどん底の生活には餘り必要とされないチクタイ、白粉、歯磨粉等であり、外國航路の水兵は俸給の一部を外國貨幣で支給されるので國内では到底見ることさえ出來ない雜貨類、服地、洋服等の密輸入を企てゝゐる

斯かる食糧飢饉に加えて發疹チブス、コレラ等の傳染病魔が容赦なく窮迫の彼等を襲ひこゝに極東露領は近代地上稀に見る地獄繪を展開し、斯くて本年の露領極東諸州の恐慌は將來恐るべく、全シベリヤに亘る虐げられたる農民の精神的動搖は蔽ふべくもなく、彼等に依る反ソヴエート運動は今や次第に強化されつゝある

きのふの强盜一名だけ逮捕
數日中に一味も捕はれん

既報、市内曙町特產商陳翹臣氏方並に三笠町四丁目文具店李田傑氏方を襲ひ金品を强奪逃走した强盜犯人に就き新京署司法係では倉田司法主任以下寢食を忘れ逮捕に活動中であるが犯人の一味が大屯方面に潛伏してゐるを突き止めた谷口刑事の一隊は十日拂曉を期し隱家を襲ひ菩某（四十歳前後）を逮捕した、署の取調の結果一味は一兩日に逮捕されるの見込みである

自轉車泥棒捕はる

栃木縣生れ長春縣寛城子十二號無職大島雄（三〇）は去月二十六日午後六時ごろ西公園入口で自轉車一台を盜み、自宅に運び車体に白布を卷きつけ何喰はぬ風を裝ひ、市内を乘廻してゐるを九日午後五時ごろ、蓬萊町一丁目附近で東一條通池畑自轉車商店員に發見新京署に突き出された同自轉車は日本橋通五十三番地東洋藥房の自轉車である

在奉獨逸人、ユダヤ人反目抗爭激化

〔奉天九日發國通〕獨逸に於けるヒツトラーのユダヤ人壓迫の餘波は極東の滿洲に迄波及し來り奉天に於ても、獨逸人對ユダヤ人の反目は漸次表面化し、遂に當地ユダヤ人の團結を見るに至つたが、之に對抗する意味に於て奉天商埠地九緯路二七號元ロシヤ陸軍少將モロクンは商埠地三緯路キリル路國人宿泊所に最近來奉せる元南京政府軍事顧問獨逸人メレンホーフ並びに元上海電話局員舊ロシヤ男爵ユーカフトル等と共に、去る七日よりユダヤ民族の所謂シオニズム（ユダヤ民族の國家復活主義）に對抗すべく某所に約四十名を集め講演をなしたがこれにより今後當地に於ける獨逸人對ユダヤ人の抗爭は益々激化するさ觀測さる

明朝七時に
飛行隊將兵かへる
必ず出迎へませう

熱河の聖戰に華々しい働きをし偉勳を樹てた、新京駐屯關東軍飛行第〇〇〇隊に屬するかくれた功勞者地上勤務員三宅飛行大尉以下〇〇〇余名の將士はいよいよ十一日午前七時五分着列車で新京に凱旋する市民は擧つて出迎へて長の勞苦を犒ひませう

ザバカイル
腸チブス猖獗

〔ハルビン九日發國通〕ザバカイルに於ける腸チブスの猖獗は、西部滿露國境住民に多大の衝動を與へ、滿洲國コロンバイル官憲は之が防止策として住民の豫防注射施行命令を發した

奉天で
廿四日防空演習

〔奉天九日發國通〕「我等の奉天を守れ」このスローガンを掲げた奉天最初の防空演習は、來る廿四日守備隊、警備隊指導の下に愈々實施されるが、之に關し本日午前九時日滿官憲各關係者八十餘名は奉天署樓上に集合し第一回打合せ會を開き忌憚なき意見の交換をなした、本日の會合では井上守備隊司令官の挨拶、天谷中佐の防空演習の目的とその概要に就ての講演あり、實施期日を廿四日午後七時より同十一時迄とし、若し雨天の場合は翌廿五日に延期する件を決定、續いて當日の燈火管制は、午後八時四十分より十五分間午後十時より廿分の二回實施する件を滿場異議なく可決、第二回の打合せ會を來る十六日同署樓上に於て開く事とし午後散會した

御下賜の
繃帶を捧持し
藤堂中佐來滿

陸軍技術本部附藤堂高英中佐は皇后、皇太后兩陛下より賜つた繃帶一千二十個を捧持して十一日午前八時着列車で來京の豫定でなほ藤堂中佐は偕行社記事編纂の用務を帶び北滿一帶を視察するさ

文教部古蹟古物調査を
各教育廳に命ず
秘寶は天然記念物とし指定

〔奉天九日發國通〕滿洲國に散在する幾多の古蹟古物は張家二代の虐政に埋もれ、僻遠の地に隱れたるもの相當多く寧ろ此秘寶に對しては日本考古學者間に造詣深く、滿洲國に於ては引續く事變のため等閑に付されて居たが今回文教部では之が古蹟古物名物等保存の見地より、天然記念物保存類別表並に調査樣式を決定したので、八月八日所管各教育廳に宛て調査報告方を命令して來た、奉天省に於ては異に各縣に古蹟調査を命じて居た關係上、近く此等の報告書が到着すべく永年社會に現はれなかつた幾多の古蹟古物が光を放つものとして、各方面より期待されて居る

マタン機
修理成り續航

〔モスクワ九日發國通〕不時着の世界一周マタン機は機体の修理成り、モスクワ時間で九日午前四時チタに向け不時着地點を出發した

城內晝火事

十日午前十時四十分城内西三道街中國銀行より出火、日滿消防隊出動直ちに消し止めた

佐野鍋山兩氏
左翼戰線から轉向

〔東京九日發國通〕日本共產黨事件で市ケ谷刑務所に收容中の巨頭佐野學、鍋山貞親の兩名は一審の無期の判決に不服で控訴を申立てその控訴裁判を前にしてコムミンターンの誤謬を悟つて思想轉向を爲し七日附でコムミンターンの遣り方は間違つてゐる、日本の無產階級がその指導下にプロレタリアートの解放運動をやつたことは誤謬であることを悟つたからコムミンターンの線を切つて日本の無產階級は獨自の立場に立返つて解放運動に從事せねばならぬとの旨の聲明的報告書を辯護士に提出、左翼運動の諸戰線に一大センセーシヨンを捲き起してゐる

フインランド
飛行家
羽田到着

〔東京九日發國通〕フインランド飛行家ブリーメル氏は九日午後二時廿四分羽田到着、フインランド公使インクルマン氏、同氏令孃アニタさんは花束を抱へて迎へ片岡航空局長、日芬協會々長モーリス氏等も見えた

ブリーメル氏は歡迎花束に埋まり乍らカメラの前に立ち、檢疫、稅關の檢査を濟ませ、飛行事務所のサロンに準備の遞信省主催歡迎宴に臨み、乾杯を交はした

江防艦隊の新鋭
二砲艦進水式
―二十一日ハルビン造船所で―

滿洲國江防艦隊の新鋭として建國後最初の建造艦たる砲艦大同、利民の進水式は愈々來る廿一日ハルビン東北造船所で擧行される事となつた、當日は張軍政部總長、王次長、多田軍政部顧問、伊藤顧問其他日滿要人多數列席、滿洲國最初の優秀艦の前途を祝する筈である

右大同、利民の兩砲艦は本年一月砲艇恩民、惠民、黃民の三隻と共に三菱神戸造船所に注文以來同所で一旦組立後解體して大連を經て滿鐵四洮、洮昂、齊克線の十日といふ類例のなき長汽車旅行後ハルビンに到着、三菱特派の中村技師監督の下にハルビン東北造船所の手で組立を終つたもので楊子江にある日本第一遣外艦隊の小鷹にも比すべき優秀艦である、目立つた特長としては命令受領より出航まで僅かに五分と言ふ敏速さ、吃水僅かに二尺、航續時間二千哩の滿洲匪賊討伐には持つてこいのものである

因に恩民、惠民、黃民の三砲艇も近く進水を見るべく之が完成の七月下旬には新鋭の雙打揃つて黒河まで堂々處女航海に上る筈である右各艦の性能を示せば左の如し

△大同、利民
排水噸數 五十噸
デーゼルエンヂン
速力 十二節
定員 二十名
建造費 二十二萬圓

△恩民、惠民、黃民
排水噸數 十四噸
石油發動機
速力 十節
建造費 六萬圓

体育協議會
本日文教部で開會

滿洲体育協會は明十日文教部總長室に於て各省代表者十二名文教部より社會教育科長その他關係者數名列席開催することに決定した、協議事項は左の通りである

一、滿洲國体育協會足球部、陸上競技部、籠球部、排球部、委員會及び各支部委員會、聯盟構成に關する事項

二、早大陸上競技部選手歡迎協議會（七月十六日）に滿洲國陸上競技部選手參加に關する事項

三、日本女子スポーツ聯盟招聘の滿洲國女子選手派遣に關する事項（八月中旬の豫定）

四、建國記念第二回大運動會

ラヂオの夕（六月十七日午後五時半より七時迄）に關する事項

十二三の兩夜
流行小唄と舞踊の夕
本紙愛讀者には優待割引
淡谷のり子孃は唄ふ

初夏の宵の巷、日本橋通り金泰屋上の塔から擴聲器を通じて聞こへるこんな唄

たさへ火の雨、槍の雨
月が四角に、照つたさて
好いて好かれて、紅紐の
解けぬ二人は、緣結び
ほんさにそうなら
嬉しいね

離れ離れに、西東
三月三年、逢はずきる
戀しこひしの、君ゆゑに
夜毎くる來る、夢でくる
ほんさにそうなら
嬉しいね

さみし戀しの、せつなるに
折つて疊んで、紙鶴の
一つひとつの、思ひ出に
晴れてあなたと、新ホーム
ほんさにそうなら
嬉しいね

それはソプラノ淡谷のり子孃テノール中野忠晴氏の二重唱だ、久保田宵二詩、古賀政男曲の「ほんさにさうなら」の流行唄のレコードをかけてゐるのだ、その淡谷のり子孃、中野忠晴氏が長春座のステージに立つといふのだから俄然人氣は「沸騰」した、しかも一行は伴奏の和田肇氏、東部舞踊界……

明星花柳壽輔孃が錦上花を添へてゐる、流行唄の一節でも口ずさむ彼氏や彼女はこの花形歌手の肉聲を聽かなくてはと待構へる、又藝道修練を志す花柳界の人々は東都に鳴る花柳流の名手壽輔孃の新舞踊や又「保名」「亂」の鮮かなさ……

淡谷のり子孃

流行小唄と舞踊の夕
淡谷のり子、中野忠晴、花柳壽滿
十二十三兩日長春座で 主催 新京日日新聞社

濱松飛行場の慘事は
火藥の自然發火
民家の被害は三百六十戸
死傷十七名
內行方不明二名

〔濱松九日發國通〕濱松慘事の原因は、陸軍省で探究した結果、運搬作業中の投下爆彈は關係なく倉庫内の火藥が濕氣の多い天候に影響を受け、自然發火し附近の爆彈、輕油に引火し慘事を起したと見られるに至つた

〔濱松九日發國通〕八日以來燃え續けてゐる輕油庫は今尙ほ黑煙を吐いて燃え續け、鎭火の見込み立たず、爆彈庫を中心に雷管其他未發彈が散亂して危險があるので九日朝から多數の兵員を派し之を採集中である、其後判明した所によれば人家の被害は三百六十戸で大破は內二十數戸である

〔東京九日發國通〕陸軍省發表によれば、火藥庫爆發事件の死傷者は意外に少く十七名で內二名は行方不明、飛行機の損害を受けたもの約三十機揮發油六千罐、燒失民家の被害は火藥庫附近の他濱松市には全然ない

藤師入場料金二圓は安いものだ、殊に本紙に添へて配達する讀者優待券の持參者は五十錢引で一圓九十錢である、尙便宜上この歌謠界の寵兒を『專屬』としてもつ日本コロンビア蓄音機會社のレコード販賣店金泰洋行、森洋行、平本洋行、赤木洋行、小田樂器店等では割引券の代價を取扱つてゐる

歡迎ダンスと座談會開催

一行は十一日は奉天で休養十二日朝奉天を出發同日午後新京着のことゝなつてゐるが富士町のダンスホールキャピタルのダンサー連は華つて華々しく驛に出迎へ美しい花環を贈り歡迎ダンス會を開催したしと申込みがありキャピタルのモナミの經營主上野氏はモナミで一行の歡迎宴を催すから右先方の都合を問合せ中である

市民早起會
午前五時半西公園誠忠碑前で

市民早起會は十一日日曜日西公園誠忠碑前で午前五時半から擧行、老若男女を問はず參集を希望すさ

日本基督集會

一吉川牧師就職式
六月十一日（日）朝十時
司會者 滿洲中會議長 白井牧師

二傳道集會
六月十一日（日）夕午後七時半
「基督を如何に觀るか」 白井牧師
是非とも御出席をお願ひいたします

日の出を拜するつどひ

十一日（日曜日）朝三時三十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻三時五十五分）

ラジオ欄

十一日（日） 新京
新京前一一、五〇
一二、二〇 講演「滿洲國ノ法制ニ就テ」國務院法制局長 三宅福馬
新京後四、〇〇 レコード
新京後四、三〇 演藝
新京後五、〇〇 時事解説
新京後五、三〇 ニュース
（滿洲語）
東京後六、〇〇 ニュース
東京中央放送局編輯
新京後六、二〇 演藝又ハ講演
新京後七、〇〇 レコード
新京後七、二〇 ニュース
（朝鮮語）
新京後七、三〇 ニュース
氣象通報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇 演藝
東京後八、三〇 時報
東京後八、三一 ニュース
東京中央放送局編輯
新京後八、四五 時事解説
諺文新聞滿蒙日報社ノ創刊ニ就テ（朝鮮向） 滿蒙日報社理事 金東晩

幕末異聞

愛慾火箭（八十）

作　瀧川駿
畫　村瀨洗舟
（上演上映）

桑名の夜船（七）

吉次を入れた叺は水の中へ、ずる〜〜と辷り板を傳つて、墜ち込んで行つた。

はつと起ち上つたお君は、船の欄干まで驅け寄つて暗い水面に瞳を落した。

一度沈んだ叺は、再び浪間に浮んだ。そして怒濤に弄ばれながら次第々々に闇の海へ消えて行つた。

偶然か？　奇蹟か？　暴れ狂つてゐたさしもの浪も、ぴつたり止まつてしまつて、空に懸つた叢雲は散つて行つた。下弦の月が、ぼんやり海原を照した。

一同、物の化に憑かれたやうに、たゞ腔を飲んで顏を見合せてゐた。

「やつぱり龍神さまの怒りだつたらしい――」

やがて船頭は斯う呟いた。

お君は默つて、死骸のやうに蒼い顏を海面に覗かして、ぢつと心で祈つてゐた。

と、手に觸れた吉次の遺品を、お君は取り出した。そしてその袋を開けやうと思つたが、何うしても開かない。

「おや、不思議だね、吉次さんの魂がまだこもつてゐると見える――」

お君は斯う呟いて、懷中に藏つた。

月の光のうせる頃、五百石積の巨船は何事もなかつたやうに海上七里を渡つて、宮の宿の埠頭に着いた。

がらん〜〜と若溝の鐘が鳴つた。疲れきつた蒼白い顏の船客が吐き出されて行く。――

無論、この中には與四郎も、喜六も、利八も、お君もゐた。

「御門様！」

利八は與四郎の姿を、見とめて聲をかけたが、與四郎は振れの臨氣が附かなかつたのか、返事をしない。

利八の利慾も氣が抜けたらしい、默つてその後から跟いて行つた。

客を呼ぶ茶店の、赤毛布が並んでゐる。――

紺飛沫の暖簾を潜つて、與四郎は、店へ這入つた。

「おや？」

並んで腰をおろしてゐた、與四郎にかう言葉がとんだ。

お君も利八も、與四郎の視線に添つて瞳をかゞやかした。

それは暖簾の間にちらついて見える、軍鶏籠の一行であつた。漆塗の陣笠が先頭にたつて行く、續いて同心風體の一隊、その中に軍鶏籠を挾んで後方からまた朱裏の陣笠を冠つた男がついて行く。

それは江戸送りの科人である事が、誰にもすぐ判つた。

生木の木札に、鐵太に書き流した文字。それにぢつと、與四郎の瞳が止まつてゐた――。水戸浪士、増子金八――斯う書いてあるのだ。

先を急ぐやうに、その駕籠の一行は、速足で茶店の前を通りへてゐた。

與四郎は、眼を宙に据へて考へてゐた。――が、やがて膝をぽんと打つた。

「各々、いづれ江戸にてお目に懸らう！」

斯う言ひ捨てて、與四郎は雑沓を潜つた。

「御門さま！」

お君は與四郎を呼んだ。が、與四郎は茶店を出ると、ひた走りに走つてゐた。

――追つてゐるのだ、その駕籠を追つてゐるのだ。――

駕籠は熱海の淵に添つて、急いで行く。それを與四郎は松並木の中を見え隱れに、跟けて行く。

六月十一日　舊五月十九日　日曜　戊申　大安　滿　虚宿

●一白の人　大福の日何事にも機を逸せざる樣にすべし　乙と丙と戌が吉
●二黒の人　短慮なる時は事々物々成らず失敗に終らん　丙と辛と丑が吉
●三碧の人　取極め事は注意せざれば後に至り口舌あり　未と坤と申か吉
●四緑の人　僥倖なる日には非れども着實なれば報あり　乙と未と申が吉
●五黄の人　調子に乘る時は思はざる過より破綻を生ず　辛と壬と寅が吉
●六白の人　根氣強く働きて倦まざれば效果直ちに現る　乙と丙と庚が吉
●七赤の人　想ひを焦すのみにて壯圖意の如く成ざる日　甲と丁と辛が吉
●八白の人　不得手の事を持ち込まれて思案に暮るゝ日　丙と庚と壬が吉
●九紫の人　物事成就する吉日旅行開店普請造作凡て吉　辰と戌と癸が吉

新京日日新聞

國都建設局土地 商租暫行辦法內容

愈々あす國務院會議に上程

待望されてゐた國都建設局管理國有土地商租暫行辦法は來る十二日の第二十五次國務院會議に上程さるゝ事になつた、內容左の通りである

一、長期(三十年但し無條件更新)短期(三年)の二種に分つ
二、土地買受人は長期商租をなし借受人は短期商租となす
三、長期は土地賣却の例に倣ひ短期は貸付の例に倣ふ
四、國稅、地方稅の納稅の義務を負ふ

其他同國務院會議には河川航運業法案敎令案(イ)總噸數一噸以上積載量二十ピクル以上の船舶にして櫓と櫂によらざるもの一、河川運送に從事するもの二、運送用船の賃借をなすもの三、曳船(ロ)滿洲國政府又は滿洲國人(ハ)七月一日より實施

盛んな土建界の景氣

豫定の建築工事が 實に二千萬圓

民間だけでも千萬圓近い

國都建設事業も二年度に入り頓に活況を呈し廳舍の建築、上下水道、道路其他一般公共事業の建設に大馬力をかけると共に人口の「急增」に伴ひ附屬機關も各種公共施設の新設增設の必要に促され關東廳滿鐵等も各種の工事に着手したが、本年結氷期迄に各機關の行ふ工事豫定を國都建設局五月五日調査に依つて見るに

筆頭は民間一般の住宅並に店舖新築の九百四十萬圓で次は滿洲國政府の三百六十萬圓、その內官廳々舍建築百五十萬圓、道路工事九十萬圓、上水道工事六十萬圓、下水道工事四十萬圓、公共施設建築工事二十萬圓、次は關東軍司令部の廳舍其他の新築二百八十五萬圓である

尙關東廳でもかねて「狹隘」を叫ばれてゐた新京郵便局廳舍增築に六十六萬圓を投じ、更に新京警察署廳舍增築新京出張所廳舍並に官舍の新築をなし、又滿鐵でも新京細菌檢查所、新京傳染病棟の新築、新京醫院の增築、新京重役公館、丁種社宅の新築、新京ヤマトホテルの增築、室町西廣場兩小學校及び新京普通學校の增築等を完成する豫定で、この總經費二百萬圓であるが以上の總計は二千萬圓に上る模様である

擧國一致內閣 樹立派が聲明

態度方針を表明

(東京十日發國通)政友會の擧國一致內閣樹立派は所信を明白にして積極的に同志獲得運動を開始すべく十日午後六時から芝紅葉館に贊成署名者のみを基礎とする發起人會を開き、時局に對する態度方針を表明する聲明書を發表することになつた

强硬派遂に折れる

(東京十日發國通)政友會强硬派は九日午後五時會合し
一、今後對立的運動又は會合を一切中止すること
一、總裁の裁斷に無條件一任を主張し、自重派は之を容認するときは停戰に應ずる方針を以て臨むことに態度決定、自重派も結局停戰に應ずるものと見られてゐる

農產發芽狀況良好

黑龍江省內

黑龍江省內に於ける本年度各穀物類の種蒔は氣溫高く風雨なき何れも順調に進み麥は四月下旬を以て殆んど終了したが、省內各地を通じて發芽狀況は先づ良好で昨年度の水害の影響を受け作付は二割五分の減少を豫想されてゐるが、之は大豆、粟等で補充の見込があり、殊に粟の作付は一割五分の增加を豫想される、大豆も省內の耕地は逐年增加するので天候激變なき限り秋の特產出廻りの減少は先づあるまいと見られてゐる

飛行隊けふ凱旋

午前七時五分着京

熱河討伐から引續き北支戰線に目覺しい活躍を見せ、わが空軍の輝かしき威力を示した飛行十二〇隊〇〇〇名は今十一日午前七時五分いよいよ新京着凱旋します

敎育廳長會議で 望外の大收獲

專門家ら二日間討議の結果 數多の振興策決る

第二回敎育廳長會議は全滿四省の敎育廳長及專門家を網羅して去る七八兩日文敎部に於て開催され、今後の敎育方針につき協議を行つたが、その結果は左の如く敎育振興上數多の有益な決定を行つた

諮問事項

一、日滿兩國の提携親善を一層助長すべき敎育上の方案如何　日本の實情を滿洲に滿洲の實情を日本に紹介するを目的とし
(イ)敎育者間の提携のため各種聯合會、相互視察、學校參觀をなす
(ロ)學生間の提携のため聯合童子團の結成學藝會、講演會、作品展等を試みる
(ハ)敎育實際の提携として敎科書にお互の國の風俗、人情に關する敎材を挿入し且つこれが說明に滿洲語、日本語を以てなし日本への留學生のため日語準備敎育をなす、一方社會方面には聯合婦人會を又宗敎聯合會等をつくる
二、實業敎育の普及發達を圖るため、此際特に施設すべき事項如何　左の諸項の實施に向ふ事に決定
(イ)敎材に實業敎科目を多く採用
(ロ)優秀敎員養成のため日本に留學生を派す一方日本人敎員を招聘する
(ハ)實修設備の充實
(ニ)實業常識に關する各種刊行物發刊計畫
(ホ)實業關係雜誌發行及び出品展開催獎學金の授與等

協議事項

一、日語普及の狀況と其對策如何　現在滿洲に於ける日語普及狀態は頗る良く寧ろ驚くに足るべき有樣である(以下略)
一、女子敎育上改善すべき點如何　徒に男子のために存在するものではなく、國家の將來を背負つて立つべき第二の國民の訓育に當るべく、家庭敎育の主班たるべき敎養ある婦人をつくるを目的とするものであるとの意見に絕對的贊成を得「思想善導の方策如何」「學生思想善導の方策如何」の二諮問事項と共に、各關係者間に愼重凝議の後、改めて特に本諮問事項のみの會議を召集、研究することとなつた
一、今後の學校體系を如何にすべきか　文敎審議會官制を目下研究中であるから、これが機關設立を見たる上各種文敎の根幹となるべき事項を審議、敎育方針、學校體系、敎育財政、宗敎等に關する具體的方針を確立する
一、高等敎育機關の設立經費其他の關係を考慮せる結果、早急に現在大學の開校增設も不可能であるから、暫く敎權時代露、獨、米、佛等諸外國に派遣せる留學生をその儘繼續させる外留學制度を以て大學敎育の不足を補ふ、尙將一般留學生派遣に對しては今後は、監督機關を設け派遣學校……種々協議派遣の……機關となる
一、鐵路立學校の管……各鐵路從業員子弟……であるが、鐵路……議の上決定
一、民衆學校、民衆……民衆に關する敎育は、特に新方針を……となく既定方針を……奉天省にては、敎育……の全二冊の讀本を……僅かの時間を充て……終了するべく既に……てゐる

天氣と氣溫

十日の氣溫最高三十[illegible]低同十八度、二十一日の天氣晴れ一時曇り

石井全權一行 倫敦に着く

(ロンドン九日發國通)石井代表一行は九日午後一時半汽船オリンピツク號で英國南岸のサザンプトン港に到着、直ちにロンドンに向ひ午後五時ロンドンに到着した

大橋次長 森田司長訪問

大橋外交部次長は十日午前十時交通部に森田鐵道司長を訪ひ、その後の北鐵紛爭問題並に同問題に對する態度につき聽取、更に北鐵買收問題に對する日本側の意向を齎らして滿洲國としての態度方針につき種々懇談を遂げた

中銀紙幣發行額

滿洲中央銀行紙幣並鑄幣發行毎週平均額、自大同二年五月二十六日至同二年六月一日

紙幣發行額　一三三、五三一、三六〇・三四
準備　七三、五三四、九六九・六〇
保證　五〇、九六六、三九〇・四七
鑄幣發行額　自大同二年五月二十日至同二年六月一日　七、〇四四・四五

滿洲國新銀行法

既に起草を完了

滿洲國新銀行法は既に財政部に於て起草を完了、目下法制局で審議中で遲くも七月上旬迄には公布の運びに到るものと觀測されて居るが、新銀行法は日本銀行法に準據し、滿洲國の實狀に適する樣改編せるもので、滿洲國內に本支店又は營業所を有する銀行は勿論名稱の如何を問はず預金入れ業務をなし、貸付及び手形割引を行ふもの並びに貨幣事務を行ふ錢莊儲蓄會も新銀行法に依り監督、統制を受けることとなり、各方面より注目されてゐる

車輛拉去問題は議題から除外

蟲のよい蘇聯側の態度に 共同委員會に難色

(ハルピン十日發國通)露國側は北鐵紛爭問題解決の共同委員會の議題の中より露國が曩に國領に拉去した北鐵の機關車、貨車問題を除外する意向であるため右共同委員會は相當の難色あると云はれてゐる

賣却交涉全權

ユレネフ大使有力

(ハルピン十日發國通)東京に於ける北鐵賣却交涉の露國全權は現外務人民委員會次長ソコルリニフ氏が自らモスクワより東京に乘込むとの說があるが、目下の處駐日大使ユレネフ氏が有力である、右の外現北鐵露國側首腦部の一人たる副理事長クヅネツオフ氏もハルビンより東京に向ふことゝなる模樣である

交通部連絡會議終る

七日より開會された交通部連絡會議は、北鐵問題を中心に山積する重要議案を議了、愈々十日午後を以て終了したが、宗主權確立後の北鐵經營問題に關する事務的討議に終り、對露紛爭問題、買收問題等については、座談的に各代表の意見を聽取せるに止り何等決定を見なかつた模樣である、右に關し森田鐵道司長は、左の如く語つた

今回の會議は、定期的のもので、連絡會議の名の示す通り何等政治的意味を含まず、單なる事務上の議案のみを協議した際で、これが內容は發表せぬことになつてゐる

寛城子の北鐵從業員達

賣却交涉に動搖

北鐵寛城子の赤系從業員は北鐵買收問題が具体的に進展すると共に買收後に於る人員淘汰乃至俸給引下げ等を懸念して動搖の色を見せてゐるが數日前これが對策協議のためハルビンドルコム本部より幹部フイリポーイチが密に來京附屬地の某所に寛城子機關區主任、ドルコム主任、小學校長等を招致して左の諸點を舉げて買收後も生活に不安を來さざる旨を說明し、從業員の慰撫方を依囑した

一、買收問題は早急には解決せず
一、假令買收後と雖も俸給三百留以下の從業員に對しては何等かの保障を與へる
一、買收後も何等從業員は生活の脅威を受くることなし

然し彼等從業員は右幹部の慰撫鞭撻ありしに拘らず、依然滿洲國內に於る自衞勢力の後退に何れも脅威を感じて居り後日必ずや表面化するものと見られてゐる

工事

一、民政部廳舍增築
(落札)星野組　三一、八〇〇圓
飛島組　三五、八四〇圓
松本組　三六、五〇〇圓
池內市川工務所　三六、七〇〇圓
萬井組　三六、八〇〇圓
大同組　三八、五〇〇圓
東亞土木　四五、七〇〇圓
一、首都警察廳揭示板新設工事　入札十日午前十時
一、警察廳事務室各窓防蠅網戸新設工事　入札十日午後二時
一、興安大路道路工事　入札十二日
一、崇智路一帶下水道工事　入札十三日
一、新京電話交換所新築工事　(落札)一四、六五〇圓　志岐組

崩壞過程を辿る(三)

滿洲國不承認政策

この外蘇聯の東鐵賣却問題を指して極東平和の爲機宜の措置であると論じてゐる外字紙は少くない、またアメリカの著名な寄稿家アボツト氏はクリスチヤン、サイエンス、モニターに次の如き意見を發表してゐる

ソヴイエートロシアが支那は過去十八ケ月間條約履行を失つたと主張してその權利は往慮に値する、實際的見地より見れば、米國鐵道に些かも劣る處のない滿鐵警線より不快なる東支鐵道に乘換へた經驗あるものは右賣却提議を双手を擧げて歡迎すべく、又同地方に於て日本の權益の優越せること、及び從來同鐵道が屢賊の跳梁等の爲ソヴイエート政府にとり重き負擔たりしと共に國際紛爭發生の源泉として懸念せられ來れるに鑑み之を日本又は滿洲國に讓渡するは極めて自然にして右は同地方に於ける軍事行動終了後その經濟的安定と政治的秩序に貢獻するであらう(五一、五日)

滿洲國不承認主義の崩壞過程を語る第二事象は、餘りにも現實的な理想論たるスチムソン・ドクトリンに對する現實的立場よりの自省又は批判も來てゐる、即ち、滿洲國の獨立は厳然たる現實の存在である、不承認主義即ち滿洲國の獨立を取消さうなどといふことは理論の遊戲として面白いかも知れないが、國際實際政治の領域のものでない

滿洲國不承認は日本及び滿洲國にとつて何等痛痒を感ぜしめるものではない、現實に進つて徒らに日支の紛爭を深化せしめるより既成事實を認めることが極東の平和を招來する所以である、の觀點から現實の事實に立して如何に處理すべきかといふところに問題の重要點があるといふことが漸次一般に理解されつつある

その代表的な評論を吾々は支那に在る著名な外人記者ウブドヘツド氏の次の輿論に聽くことが出來る

東支問題に關する日露交涉は極東の形勢を一變した。ジユネーヴに於ては滿洲國の不承認の長談議に日を過ごしてゐるが、露國の東支賣却は滿洲國の承認を意味し日本の地步を益々確實ならしむるのである。聯盟は不承認政策に依り、日本を屈服せしめ得可しとの隠思を抱いてゐるが、日本は決して聯盟の不承認政策に依り動くものではない。聯盟が斯かる理論に囚はれ居る限り日支紛爭は繼續するであらう。結局打開の唯一の途は、聯盟が其の政策を根本的に變改するに在る。滿洲の事態は治安の回復につれ一般の人氣が新國家に集るであらうことは、滿洲住民が、日本軍を歡迎したる事例に徵しても想像に難からぬところである。直接間接に支那を煽動して既成事實に反抗せしめ、其の結果支那をして現實を無視し、建設的努力を怠らしむるが如きは、支那の爲に計る所以ではない。聯盟にして不承認政策を放棄せんか、支那は無益なる人命財產の損失を免れ、平和を回復し復興の機會を得るであらう。即ち聯盟は宜しく理論を棄てて現實に即し、政策の急轉回を計ると共に、强排斥を止めして大規模の財政行政上の援助を與へ支那の再建に助力す可きである(上海、イヴニング・ポスト、五八、一六日)

ワシントンに於けるルーズヴエルト、石井會商の結果も亦、滿洲國問題を現實の軌道の上に運び移す最初の手が下されたかに想像され、ルーズヴエルト大統領によつてスチムソン・ドクトリンは放棄されたかの外觀を呈しつつある。その一つの例は、日米專門家會商に參加した上院外交委員長キー・ピツトマン氏が銀價問題につき日本側の支持を要請し滿洲國に銀貨を流通せしめることについて熱心に希望したといふ點に發見出來る。また日米華府會商の成果を集約せるルーズヴエルト、石井共同聲明はこの意味に於て考へさせられる幾多のものを藏してゐる。その他滿洲國を訪問し如實にその實體を觀察せる外國資本家や外人記者は孰れも滿洲國の潑剌たる建國の新氣を祝福し、理論の虜から脫却し、滿洲國承認の要を肯定してゐる。「事實こそあらゆる問題の場合における解決の鍵である」滿洲國は三千萬民衆と我が同胞の熱意ある協力により健實なる發展を期待するべき明日を示してゐる、この現實の前に滿洲國不承認論は今や崩壞過程に入りつつある、隨處にそれが發見されつつある、時期はやがて加速度的に崩壞過程を早めて行くであらう。(本稿を終るの秋、日支停戰交涉成立の報に接す(終))

流行小唄と舞踊の夕
愈々あすの夜
素晴しい人氣の一行
七時から長春座で開催

澁谷のり子、花柳壽輔、中野忠晴、和田肇の四氏「流行小唄と舞踊の夕」の一行は大連に上陸、直ちに連鎖街の常盤座で公演大連は恰も滿洲大博覽會を前にしてその宣傳に一行を始め大連花柳界粒よりが揃つての歌舞「ミス滿洲」の發表があつて開場早々から大入滿員、感激の嵐、アンコールの雨が毎晩つゞいてゐると常盤座から開演準備のため來京中の福島氏へ電報があつた、九日十日兩夜は奉天の春日小學校講堂で全滿婦人聯合會奉天支部主催で公演、十一日新京に乘込んで來て先づ新京衛戍病院に傷病將士を見舞ひ歌謠舞踊で慰問を行ふ打合せ中である、(寫眞は七日入港のうらる丸で大歡迎を受けつゝ大連に着いたところ)

去年と比較して
急角度の躍進
各列車とも息苦しいばかり
新京驛乘降客調べ

國都新京となつて以來新京驛の躍進振りは全く目醒しいもので、列車の發着毎に息苦しい程の雜鬧を呈してゐる、試みに七年度の

『乘降』客と六年度のそれとを比較して見ると

六年度の乘客は十四萬七千十百九十五人、降客三十七萬一千三百七十九人に對し七年度の乘客二十六萬九千四百十四人、降客五十三萬七千九百八十九人といふ激増振りを示し之に伴つて手小荷物の託送數も躍進的増加を示してゐる、即ち六年度は手荷物の發送十二萬二千二百八十五個、到着六萬三千九百四十七個、

『小荷』物發送四萬七千五百九十九個、到着八萬八千百十三個であつたが七年度は手小荷物發送二十三萬九千八百八個、同到着三十萬五千六百二十二個といふ激増を示して居り、如何に新京が目覺しい發展を續けてゐるかを如實に物語つてゐる本年五月は乘客四萬三千八百四人降客八萬三千百二十八人、四月の乘客三萬四千六百六十人、降客八萬六千三百四十九人に比し乘客は増加降客は

『減少』してゐるが乘客の増加の主な理由は北滿一帶への出稼に基因してゐる降客の農繁に入つた證據で且つ又工人や苦力團が一定地區に落ちついたことに基因してゐると見られてゐる

鮮人の農務楔
成績頗る良好

〔安東發〕安東鮮人會の膽入りで事變直後新生した管内の各地農務楔は其の後成績極めて良好で六年度の貸付金額三萬圓は四月一杯で全部返還され、各地の農民も非常な成績を擧げたが、これに刺戟された鮮人會では本年貸與額倍額六萬圓とし、去る五月下旬より貸與しはじめ最早長白、安奉沿線、大東溝附近一帶は完了したが、目下は寛甸、輯安臨江、三縣に亘る農務楔に貸與中である、更に來年度は本年度の成績次第では倍額にし地方農民の進展を期する共に各地金融組合を著しく増設することゝなつてゐるので全鮮人會長は各地農務楔を通じ一層の激勵辭を與へた

滿鐵社員會
昨夜高女で

六月十日午後七時から新京高等女學校講堂に於て、新京滿鐵社員會開催當日は各部長より本年度各部の計畫方針等に就き發表協議が行はれた

最初から計畫的に
五人が忍入る
内狀に通じた一名が案内役
三笠町の强盜自白

夕刊所報、三笠町四丁目文具商李世傑氏方を襲つた强盜犯人の一味六名中一名を十日拂曉大屯の農家で逮捕し藏品の一部モーゼル一挺、實彈二十發を押取した、

『取調』の結果六名は范家屯で計畫し、その内一名が李世傑氏方の得意で内狀に通じてゐる爲奇貨とし、六名は八日午後零時と六時の二個列車に三名づつ分乘し來京し鐵道北三不管の部落で落合ひ、夕食後六名とも李世傑氏方附近に潜入をなし内部の樣子を窺つた末午前一時でろ家人が寢鎖まるを待ち、便所の汲取口から布團を入れ、五名が押入り一名が

『外で』見張をなし金品を强奪するやその足で寬城子に逃走し金品の山分をなし四名は高飛をなし內二名は大屯迄逃走し潛伏してゐたものである

瀧川問題で
積極的運動か
安義でも母校支援

〔安東發〕目下大波瀾を捲き起してゐる文部省對京大の瀧川教授問題に安義在住(安東六名)京大出身者十六名も從來の自重を破り寄々協議中であるが暫く沈默を守つて居た安義の同窓生も玆に愈々表面化し積極的母校支援に邁進せんとする勢となつて來た、尙安東在住の某同窓生は語る

刑法讀本なる問題の本を見なければ何とも云へないとは云へ表面化した事情から綜合するに吾等の態度も闡明せざるを得ない傳へらるゝが如き文部省の態度方針が事實とすれば教育なるものを冒瀆することも甚だしいと云ひたい位だ、斯くては教育も研究も何一つ手出し出來ないことゝなる、吾々同窓の者も折角本問題については熟知する必要がある

採金調査隊
七里班新京を出發

採金調査隊七里班野平班長以下三十名は萬端の準備整ひ十日午前八時四十分新京發ハルビン經由一路大黑河への派に就いた、一行は十二日ハルビン發大黑河まで約二週間で黑龍江を溯江せんとするものである

時局解説
對蘇問題
其後の經過(四)
ポグラニーチナヤの連絡封鎖問題

他東京に於ても駐日ユレーネフ大使は一日午前外務省に重光次官を訪問し、本國政府の訓令に基き、ポグラニーチナヤの連絡閉鎖斷行に對して抗議的申入れをなすと同時に日本政府の本問題に對する好意的斡旋を要望するところがあつた、これに對して重光次官は本問題は全然ソ滿兩國間の問題で、日本政府の關與すべき筋合のものでないが、刻下の日、ソ、滿三國間のデリケートな關係に徵し、眞相を調査の上、何分の回答をなす旨答へ、ユ大使の申出を婉曲に拒絕した

ポグラニーチナヤの連絡輸送閉鎖に關する正式交渉は、今のところ未だ行はれて居ないが、本問題に對する滿ソ兩國の各言ひ分はどうか?

A・・・滿洲國側ではソ聯は今日まで盗引の機關車及び車輛の返還を貿行せぬのみか、通行の自由なるポグラニーチナヤ驛を經て車輛の盗引を繼續して居る、故に滿洲國は北滿鐵道の財產擁護の見地から、今回の鐵道線路閉鎖を斷行したもので、ソ聯が誠意を披瀝せぬ限り閉鎖を解かないと謂ひ

B・・・ソ聯側では滿洲國のポグラニーチナヤかに於る今回の封鎖は、トランシット協定を一方的意思を以て破棄せるものであるから、即時原狀に復歸されたいと云ふにある

而してソ聯側と雖もトランシット協定を楯に武力を用ひてまでもポグラニーチナヤ[illegible]閉鎖を解かんとする行動には出でぬであらうから、畢竟この問題は滿ソ兩國の根氣較べに歸する譯である

ソ聯側も今回の閉鎖には少なからず狼狽して居る模樣であり、既にクズネツオフ副理事長は一日の李督辦との會見の際、北滿鐵道の紛糾は滿ソ關係を不必要に惡化せしむるに外ならないから、車輛問題及び北滿鐵道問題解決のための委員組織を提議した由で、李督辦もこれに贊意を表したといふから、近く正式回答の發送を俟つて北鐵諸問題解決に關する委員會の成立を見るのではないかと傳へられて居る(終)

水不足から
西公園プール
今年も遂に駄目か

一枚〳〵とはがれ行くカレンダーは六月を指しそして男性的な夏はいよ〳〵本格的となり太陽は日に〳〵强烈な暑さを投げかけてゐる、海に水に惠まれてゐない新京の河童連に取つては西公園のプールが唯一のオアシスであるが、水饑饉の新京には河童連の渴望を滿たす事も出來ず、昨年からプールは溌洌たる若人の游泳を待望してゐる、地方事務所社會係では一日も早く入水すべく着々として諸種の準備を進めてゐるが周知の如き水不足の現狀は今年も到底河童連に滿足を與へる事は出來ないであらうといはれてゐる

蓮沼氏を迎へて
修養團座談會

修養團主幹蓮沼門三氏は十日午前八時着、安東から來京、新京支部では主幹を迎へて同日午後四時から大和ホテルで座談會を開いた、同支部關係者は勿論、滿洲國側からも多數參加あり「汗と愛」の實行を中心に多方面に亘つて有意義な懇談がつゞけられた、因に蓮沼氏は十二日から夏家々子で開催される修養團講習會に臨席すべく十一日新京發で同地に向ひ、それを終つて再び來京の豫定である

農民デー
田植を行ふ

〔安東發〕平北道農會と合同して毎年の恒例に依り來る十四日光城面豐西洞光城水利組合地域に於て農民デーの田植を行ふと今年は恰も初道會の爲め上道せる道會議員連をも田植に參加せしめ刻下の問題たる農村振興の味を体得して貰ふ積りだと

新京飲食店全休
あす家族會で

新京飲食店組合は十二日西公園で全組合員家族の野遊會を催すので一軒殘らず休業するさうである

新京體育聯盟へ
寄附申込續出
今度は森洋行から五十圓
當事者は大喜び

新京体育聯盟の趣旨に贊成してスポーツ界向上のためさきに競馬倶樂部から金三百圓の寄附申込があつたが、十日市內中央通四八森洋行(代表社員森眞三郎氏)から金五十圓の新申込があり、これで最初からの滿鐵倶樂部寬店岩室誠氏の金百圓、映畫「酒場の母」の主催者松下久俊氏の金五十圓などの大口だけで早くも金五百圓を算するに至り、なほその他各方面からも同樣の寄附申込が續出する模樣で聯盟當事者は大喜びである

優勝刀爭覇の○○○
段外劍道試合
來る廿五日体育聯盟主催で
盛大に行はれる

新京体育聯盟では軍部、武德會新京支部並に在京三新聞社後援の下に、來る二十五日午後一時から西廣場

『小學』校講堂において第一回劍道段外優勝刀爭覇戰を行ふことゝなつた、出場團体は無段者五人を以て一團体として、ほかに補欠一名、選手資格は中等學校以上有段武德會、滿鐵の有段者會等に出場せざる無段者であり、今のところ商業學校二組、憲兵隊一組、警察署一組、市中一組、關東軍一組、滿鐵一組、滿洲國二組、在鄉軍人一組が出場のはずでなほ希望の向は來る十六日までに体育

『聯盟』支部長宛にメンバーを提出されたいと、審判には佐藤、竹村、川又、藤下、山口岩崎、小林、平の諸氏および牧中佐らが當ることになつてゐる

マターン機

〔モスクワ九日發國通〕世界早廻飛行マターン機は九日午後三時四十五分(日本時間午後九時四十五分)イルクツクの西方七〇キロのノベロイヘ着陸、一泊の上ハバロフスクに向ふ

新京の郵便物
恐ろしく増加
昨年に較べて二倍

新京郵便局に於ける五月中の普通郵便書留郵便及小包の取扱數は左の如くで昨年に較べて約二倍、一昨年に比較して約四倍の激増振を示してゐる

普通郵便の引受數七十二萬八千百三十二通、配達九十一萬二千五百三十六通、書留郵便引受一萬三千八百六十六通配達一萬三千百八十五通小包引受三千十九個、配達六萬四千六百六個である

同　情報處寫眞技師　栗林實　本名嘉一郎

教育資料第三集

文教部に於て昨年十月より引續き發行されてゐる建國精神普及の教育資料第三集は理成り近く發行される事となつた

佐野學ら
方向轉換
聲明書を發表

〔東京十日發國通〕共產黨巨頭佐野學及び鍋山貞親は市ヶ谷刑務所未決拘留中、非常時日本につき感ずる處あり、九日午後三時行政局長鹽野季彥氏に日本國家主義に轉向する聲明書を提出したが聲明書は共產黨は勞働階級を離れて來た、尙ほコミンターンが勞働階級から離れて來て國際主義が破綻しつゝあり戰爭助成に對してコミンターンが日本共產黨に課する政策は有害であるからコミンターンとの分離を主張し日本中心の一國家的社會主義に進むべきだ日本の君主制はロシアのそれと相異がある、日本共產黨は日滿プロレタリア前衛を結合するものに代らねばならぬ

民政部對興安總署
けふの野球戰

滿洲國民政部對興安總署のスポンジ野球大會は十一日午前九時から舊グラウンドで華々しく開始される

討伐の報に
英人拉致の匪賊早くも逃亡

〔奉天九日發國通〕英滿兩國間に諒解成立愈々近く大討伐を以て積極的に救出すとの報を探知した營口に於て英人船員三名拉致の匪賊團の三頭目は、各一名の英人を拉致何れかに姿を消したものゝ如く目下日滿官憲協力奎陸呼應して之を捜査中であるが彼等は既に袋の鼠である、一兩日中には何等かの結果を得らるべく見られてゐる

齊克線に
猖紅熱大猖獗

〔チチハル十日發國通〕齊克線寧年を中心として附近部落一帶に猖紅熱の流行猛烈を極め、既に罹病者百五十に達し醫藥の設備皆無のため益々蔓延しつゝあり、チチハル市內への侵入が最も恐れられて居る

西部滿洲國
撮影班一行
きのふ出發す

「明け行く西部滿洲國」撮影班一行は十日午前八時四分新京發ハルビンに一泊の後一路ハイラルに直行し、同地に於て興安分省長及品波〇〇團長其の他關係方面と打合せの上先づ第一に烏爾順河畔の遊牧地帶撮影に着手する筈である呼倫貝爾は人も知る東亞の仙境で雄大壯麗なる原始的自然美と幽玄神秘なる蒙古民族の生活振りとは山野を埋める群羊、牛馬放牧の實況等を十分撮影し海拉爾を中心として南北の奥地深く突入する一行の活動は大いに期待されて居るが大体往復の四週間の豫定で一行は左の四名である

國務院總務廳情報處員　龜谷利一
松竹撮影技師　武富善男

趣味と家庭

子供の汗かきから始末に困るトビヒ
お母さんは是非これだけを

此の頃の樣に蒸暑くなると、殊に汗をかき易い子供はその軟い皮膚を刺戟せられて汗疹を發し、それがだん〳〵痛むと、毛孔や汗の孔から黴菌が入つて俗にいふ「あせもの親玉」が出來るが、この程度のものでは大抵の母親達は驚かないで、どうにか自宅療治で癒つてしまふところが汗の刺戟がその程度を越えて、ただれる位までに皮膚をいためると皮膚の表層に細菌が入つて俗にいふ「トビヒ」を作る、さうなると繁殖も早く到底素人の手では防ぎきれなくなる

これは別段痛くも痒くもないので苦痛はないが　蔓延の速度が早いため顏など大變醜くなるので驚かされる

豫防法としては度々入浴させて常に皮膚を清潔に保ち、亞鉛華澱粉又は汗知らずなどを散布して汗の刺戟を防ぐことが肝要である、若し出來たと知つたら消毒した針の先で水泡をつぶし、五十倍の硼酸水でしめした綿で拭きとつた上

硼酸軟膏を塗つて置くこと、又二十倍のレゾルチンアルコールで拭きとつてもよろしいまた余りひどい時には醫師の手當を受けるか、温泉などへ行くのが結果がよい、癒りかければ譯なく綺麗になるものだが、何れにしても平生の手當がより大切である

レーンコートをお買になるなら
▽…かうしたのは如何？

この頃から雨季にかけてレーンコート專用のものをお召しになるんでしたら、ゴム引きの防水布をお選びになるか、ゴムを一緒に織合せた布地のものがよろしいでせうそして帽子もお揃ひのものになさつたのはいゝものです。レーンコートの形は、ラグラ、のボツクスで、ベルトをつけたものが理想的です。スプリングオーバーとレーンコートを別に用意の出來ない方で、兼用のものをおつくりになりたいのでしたら、ギャバヂンとかクレパネツトと云ふ樣な、半防水布をお選びになつたらいゝでせう。たゞこれ等の生地は變色が激しいから、派手でない色のものをお選びになることが必要です。型はシングルのボツクスにしておきとりはづし自由のベルトを用意します。晴れた日はベルトなしで雨の日にだけベルトをつけてお召しになつたら便利です

これから出盛りなキャベツの上手な見分け方

キャベツは一年中ある野菜ですが、その出盛りは六月より八月一杯です値段は野菜中一番變動が烈しい、これは農作物の栽培期で其關係から長く畑に保存することが出來ぬこと採取後に貯藏が六ケ敷いことこの二つの事情から採取毎に賣急ぐからである

産地としては泉州北海道信州は最も有名です本來キャベツは英國の北方山地の岩石の間に生ずる野生の草であつたのが改良され、歐米では野菜の王さまで言はれる程に發達したものです、キャベツは他の野菜のやうに病氣にかかることがないから、病氣の點は問題になりません

このキャベツには二枚捲と三枚捲とがありまして、二枚捲といふのは多くは扁平の形で一捲一枚の葉で固く包み、葉の締りがよく、持つても重いのです、三枚捲といふのは一捲一枚の葉で包み、二枚捲よりは締りが緩く從つて目方も輕い、又纖維も幾分多くて味も劣ります

更に品質の劣るのは澤山の葉で捲いてある葉牡丹の形のものです、之は一番目方は輕く纖維も多く味も劣つてゐます

満洲スキー選手權大會に我國選手を招請し來る

【東京九日發國通】滿洲スキー協會は日本學生スキー聯盟に對し來る八月十七、八兩日ニユー・サウス・ウエールス州で行はれる濠州スキー選手權大會に我選手六名の派遣方を要請して來たスキー聯盟では條件さへ良ければ喜んで參加に決定折返し詳細問合せた

五龍背で温泉の夕
本月中旬滿鐵主催で開催

【奉天九日發國通】滿鐵では滿洲國の王道樂土建設の趣旨に基き各地に種々の催物をなして日滿人の融和並に地方の發展に多大の效果を納めてゐるが、更に本月中旬安東線八の一たる五龍背にて新義州、安東方面の日、鮮、滿人を集めて、「温泉の夕」を催すことゝなつた、而して當日は安東方面の美妓連を狩出し五龍背小唄の作歌、作曲、振付けなどを一般に募集すべく目下寄々準備中であるが本月中旬は螢も光を放ち奉天方面より遊覽客も相當參加すると見られる

海の外から

□視覺整調眼鏡　最近米國航空界の一進歩と見做さる可きものに、操縱者視覺整調器と謂ふ眼鏡が出來た是は飛行機の上昇又は着陸の刹那、動もすれば操縱者が眩覺から受ける失錯を完全に防止する結構な携帶品であると

□威力絶大の消火劑　英國のボーツマス科學研究所では嘗て消火用藥劑を研究中

代償として二着先鞭する
(卅二)　黒頭巾評

前回の終りで、黒「□六十八」の手に異議ありと言つて置いた。

この隅の白は黒から劫を仕掛けて取つて見た處で、白はその代償として何處かへ二着先鞭する事になるから、大概は餘り得にはならぬのである。白が劫で來いと言つた處で、何もない、それ、と喧嘩を仕掛けて行くには當らない。何かそこに、陰謀がありはせぬか？と、左右をよく監視し、全局の形勢を靜かに洞察して、然る後に劫に行くなり、又只生かすなりして、時宜に適應する手段を選ぶのが理想である。だが、然しも、多くの場合、手拍子で其手段に乘るものである。石を取ると言ふ事は、何となく嬉しい。白はちよいと、その心理を掴むのである。上手がよく、戰術を打つのはそれが爲めである。よく〳〵心すべき事柄である。で、この局面では、白も、かうでも行かなくては只負けであるから、さあ來いといふ風に見せかけた丈けのものである。一寸退いて考へられたら、恐らくは、白も兜を脱ぐより外に道はなかつたかも知れぬ。

種明し

なら、何うすれば一番怜悧だつたか？その種明かしは至つて單純である。前から呉れ〳〵も申上げて置いた通り、黒は「□六十八」と綿ねずに白地へ向つて（い）と二間に開いて行けば、それで良い。何しろ、左上隅から左邊一體へかけての白の模樣が廣大なのである。だが、白の自慢する所のものはそこだけである。それへ向つて一歩でも踏み込まれては、白も泣くより外に仕樣もない。第一黒に（い）と飛んで來られると受け手に窮する。まさか（ろ）と應ずる譯には行かぬ。若しも、そんな風に悠々閑々と構へやうもんなら、黒は直ぐに、（は）と尖み出して行く。それを、白（に）と斜走して受けると、黒（は）と尖み付ける手筋があつて白には投げるより良い手はない。と言つて（ろ）の方面を抛棄して白（へ）と隅の方を締ねた所で黒は一向に痛痒を感ぜぬのだから。黒は（と）なり或は（ち）なりへ進攻して白地を削して行くのだから益々勝からぬ次第である。

計畫通り

黒は策此處に出でずして「□六十八」と劫を仕掛けた許りに白に「□六十九」と計畫通りに運ばれて、黒は「□七十」と劫を提つて行つたものである。これでは白、劫を安心してやつて行けさうである。

圍碁新手合 (二局の十五)

三段　石塚行誠
五子　高橋久吉

鮮魚小賣相場

種別	値段	種別	値段
活鯛	一二〇	氷鯛	三二〇
チヌ鯛	一二五	アマ鯛	三二〇
ニベ	一三〇	ヒラス	三一〇
サハラ	一三〇	スヾキ	一二〇
サバ	一二六	アジ	一六
アワビ	六五	カマボコ	一九
ヒラメ	一九	ボラ	一二
コチ	一〇	コノシロ	一二
キス	二六	マナカツヲ	一七〇
ハゲ	二六	オコゼ	一三
アコウ	五五	サヨリ	五〇
ハマグリ	四	ヒラ	一五
カナガシラ	一〇	ホーボ	一三
フカ	六	赤エイ	一五
タコ	五〇	甲イカ	四〇
伊勢エビ	八五	車エビ	二六
カシ	一〇	アナゴ	二六
シジミ	一八	小イカ	一〇
マス	五〇		

野菜相場

新京市場小賣相場表
六月十一日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	八四	蓬蓮草大連物	一一一〇
サツマ芋	四三	里芋	一〇〇八
山芋	一〇〇八	赤芋内地	一五
ツクネ芋内地	二〇一五	牛蒡	〇五〇四
蓮根	一六一四	白大根「大連」	〇八〇六
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇八〇九	人參	二〇三〇
生姜	二〇一二	ウド	三〇二〇
ワサビ	一五六〇	内地葱	一〇〇八
玉菜	〇五〇四	カブラ大小	一〇
馬鈴薯	〇三〇二	水菜同	〇八
キウリ	五〇二五	ミツ葉大小	二〇〇五

戀の黒船往来

懸賞當選小説入選

作 寺島柾史　畫 布施長春

第八十一回　昔語り(五)

イサクの胸は希望に燃えた。

『おゝ、神さま……』

遠くから禮拜し、そのまゝ男の手を執り道を急いだ。

魂のない男は、無表情のまゝふらふらとイサクのあとに從つた。

ふたりは、つれ立つて會堂へ近づき、石段に額づいた。粗末な建物だが、部落唯一の魂の慰安所となつてゐる天主敎會堂の前庭はひつそりして夕陽を浴びてゐた。

『……どうぞ、この哀れな人の魂を呼び返して下さいまし……主よ全能の神さま……』

イサクの禮拜祈念の姿を、傍に立つて見てゐる若い漂流人は、やはり無感動らしく、眉ひとつ動かさぬ。イサクは悲しかつた。

だが、イサクはそののちも、夕陽が海のはてに沈みゆく前の一ときを、男の手をひいて、いつも敎會堂の前庭でぬかづいた。誰一人知る由もない、こんな離れ島へひよう着した男に朝夕接してゐるうちに、やがてふしぎな熱情が彼女の胸をついた。

その熱情が、やがて愛憐のかたちにうつつてゆくとき、オロツコ土人娘のイサクの血が、烈しく波立つた。

日數が經いた。イサクの祈りはいよいよ熱してゆく。

それから、大分日が經つた。北方の孤島にも、かすかに夏らしい風情がたゝへられた。夜は短く、夜とはおもはれぬくらゐ明るかつた。

夏くるとゝもに、イサクの敬虔な祈りに動かされてか、天主は、たましひの失つた若い男の心根にしだいに變化を與へていつた。男の空虚な瞳はいよいよ鮮やかに、うつろなひとみには、いつのまにか一抹の生彩がうかんでみえた。

その日も、夕刻連れ立つて敎會堂にまうでたかへり道、魂を失つた男のうつろな瞳に、ふと映じたものがあつた。

男は、不意に立停つた。

彼の凝視したものは、敎會堂の神々しい尖塔の十字架ではなく、イサクの頸に垂れてゐる青玉の首飾りの、はぢらふやうな色艶だつた。

『おゝ……』

男は、幾十日ぶりで、はじめて瞬をあげた。女の首飾りの色艶が眼にとまつた男の瞳には、ふしぎと強い光りがあつた。

『おゝ、あなたは……』

イサクも、狂気のやうに叫んで、いきなり、男の胸に顔を埋めた。愛慕の情が、つゞいてかの女の胸にあつまり、言葉もなく男を見上げた。

若い男も、やゝ暫し、イサクの顔を凝視してゐたが、やがて、ふしぎさうに訊ねた。

『そなたは、一體誰ぢや』

『……』

悲しいことには、その言葉は、イサクには聞きとれなかつた。

『そなたの、その首飾りは？』

『……』

『そなたの美しい眼は、くちびるは……そなた誰ぢや』

男が、言を反覆したことは、彼女にとつて何よりも嬉しかつた。が、その嬉しさと同時に、はがゆい想ひがかの女を蔽ひました。言葉通ぜぬ悲しさに、うらめしさうに男を見あげた。彼女の兩眼は眞珠のやうな涙でいつぱいだつた。

夕陽は、紅く、ヌタカリの山を染め、潮を謳つてくるしほかぜは冷ひやかだつた。彼女は我を取戻した男の胸に顔をうづめ、さめざめと泣いた。